



武蔵野

学校だより NO.2
令和 6年 5月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 大河原 博



武蔵野小 HP

新緑の5月

校長 大河原 博

令和6年度がスタートし1か月が過ぎようとしています。昨日の学年別保護者会には、多くの皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。入学・進級した子供たちは、新しい学級や友達、担任に少しずつ慣れ、意欲的に学校生活を送っています。校内を回りながら各学級の様子を見てみると、どの学級も落ち着いて学習や活動に取り組んでいる様子が見うけられます。また、廊下ですれ違ったとき、自ら進んであいさつをしてくれる子供たちが多くなりました。よいスタートを切ることができたと感じています。

先日、市内の先生方と日光へ移動教室の実地踏査に行っていました。まだ雪や桜が残っており、鮮やかな新緑とまではいきませんが、淡い緑の芽や初々しい若葉が生命の息吹きを感じさせる素晴らしい景色が広がっていました。木々の間からはツグミやウグイスなど、にぎやかなくらいの小鳥のさえずりが聞こえ、サルやシカは宿泊施設のそばまでやって来ました。あまり警戒心のない幼い子ザルや子ジカが多く、近づいてもキョトンとした表情で私たちのことを見つめ、しばらくすると、また、足元にある何かの実をモグモグし始めます。街中では味わえない自然との触れ合いに、心が洗われました。



4月15日、屋上に50周年を祝うピンクの看板が設置されました。昭島市自治会連合会第15ブロック、青少年とともにあゆむ武蔵野小地区委員会ウィズユース、本校PTAの皆様にご助力いただきました。ありがとうございました。

また、5月8日には航空写真の撮影を予定しています。子供たちの心に残る50周年にしていきたいと思います。

4月28日から導入しました「まなびポケット」での欠席連絡へのご協力ありがとうございます。職員の朝の電話対応が激減し、授業準備や朝、子供たちと過ごせる時間が確保できるようになりました。

まだアプリのダウンロードや保護者用ID・パスワードの登録がお済でない方はお早めをお願いします。

欠席の連絡は8:15までをお願いします。

夏も近づく八十八夜は5月1日。5日には立夏、新緑の季節を迎えます。江戸時代に松尾芭蕉が奥の細道に旅立ったのも5月の16日（実際には旧暦ですが）です。5月は連休もあり、旅に出たり、近くの公園で自然を味わったりするのとてもよい季節になります。また、今月は各学年の遠足や5・6年生の移動教室もあります。普段の学校ではできない体験を通して、子供たちのさらなる成長を促していきたいと思います。

【5月の生活目標：安全に気をつけよう】

学校では安全に行動することの大切さとともに、「生活安全」「交通安全」「災害安全」などに関する事故の防止や日頃の備えについて指導しています。**5月11日(土)には引取り訓練**も実施します（お知らせは後日配布します）。ご家庭でも交通安全や防災についての約束をご家族で確認していただければと思います。

励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
大人が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした環境で育てば、子どもは、この世はいいところだと思えるようになる

『子どもが育つ魔法の言葉 for the Heart』（ドロシー・ロー・ノルト著）抜粋



桜満開の武蔵野の森